

Sondervortrag von Prof. Dr. Ingrid Fuchs
イングリット・フックス博士特別講演会

ブルックナーと同時代の交響曲指揮者 ——芸術的創造者と後見人たち——

Anton Bruckner und die zeitgenössischen Dirigenten seiner Sinfonien
„Künstlerische Väter“ und „Vormünder“

(ドイツ語・通訳付き)

ブルックナー生誕200年の本年、ブルックナー研究者のフックス博士に
最新の研究動向を紹介していただきます

ブルックナーと同時代に活動した指揮者たちは、ブルックナーの交響曲に複数の稿を生み出す一因となり、また彼らの考えによって加えられた修正が20世紀に至るまでブルックナーの受容に影響を及ぼしました。ブルックナーと指揮者たちとの関係、そして彼らが果たした役割とその意義とはどんなものだったのでしょうか。



イングリット・フックス
Prof. Dr. Ingrid Fuchs

ウィーン生まれ。ウィーン大学で音楽学・芸術史を学び1981年に博士号を取得、ウィーン国立音楽大学でチェロを学んだ。1981～99年、オーストリア学術アカデミー音楽学委員会およびリンツのアントン・ブルックナー研究所の研究員。1999～2019年、ウィーン楽友協会アルヒーフ副室長。2017年にプロフェッサーの称号を獲得し、ヨーロッパ、日本、カナダ、アメリカで講演と音楽展示会の監修を務めている。18～19世紀のオーストリア音楽史についての著書多数。

通訳：武石 みどり（東京音楽大学教授）

会場

東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス
C405教室

東京都目黒区上目黒1-9-1

- JR「恵比寿駅」徒歩14分
- 東急東横線「中目黒駅」「代官山駅」徒歩5分
- 地下鉄日比谷線「中目黒駅」徒歩5分

日時

2024年
11月30日(土)
14:00～16:30
(開場 13:40)

聴講無料

(要申し込み／Zoomによる
オンライン配信 有)

QRコードあるいはURLから
お申し込み、お問い合わせ
ください。

11月28日(木)締切

<https://forms.gle/crSPbCkBZmok9dwPA>

